

兵庫 庫 県  
保 險 医 協 会

# 加古川 支部 ニュース

No. 244

2017年7月25日

発行

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一丁目三三

神戸フコク生命海岸通ビル五階  
電話 〇七八 (三九三) 一八〇一

## 医療安全管理研修会「外来における感染防止対策」

### 新たな知見を得て準備も万端

6月10日に、加古川中央市民病院 医療安全管理部 院内感染対策室副室長 感染管理認定看護師 看護師長の竹内久枝氏を講師に迎えて開催した「医療安全管理研修会」(前号既報)の参加者からの感想文を紹介する。

医療安全管理研修会「外来における感染防止対策」に当院スタッフとともに参加させていただきました。

私自身はICD(インフュクシオンコントロールドクター)として勤務

医時代は長年にわたって院内感染対策には関わってききましたが、昨年、クリニックを継承開業し、継承前から勤務しているスタッフに感染対策の現状を知ってほしいと思い、一緒に参加してもらいました。しかしながら、改めて研修をうけるにあたり、私自身が新たな知見を多数得ることができました。まさか、ワイドハイターがハイター(次亜塩素酸ナトリウム)ではないとは!!

普段は講義など聞きなれないスタッフが危険な時間帯に入ってきた頃、丁度良いタイミングで実習が始まりました。

ブラックライトによる手洗い実習では、見事パスしましたが、周りからはいつまでたっても帰ってこないと思われていたようです。誰かが「はい、そこまで」と呼びに来てくれるものと思いきや、延々とひたすら手を洗っておりませんでした。



嘔吐物処理方法の実技に取り組む参加者

吐物処理の実習では患者役に指名され、コップに入った何やら怪しげな液体を手渡されました。ブラックライト用の蛍光薬が入っていたようですが、つきり口に含んで嘔吐するのだと勘違いしてしまいました。別の患者役のドクターがコップのまま床の上に撒かなければ、危うく口に入れてしまうところでした。吐物の処理については、日頃そのようなことをしたことのない当院のスタッフは、なかなかスムーズに動くことができませんでしたが、小児科クリニックのスタッフの方々は慣れた感じでテキパキと処理をされていて、流石だなと感銘いたしました。翌週、吐物処理セットを用意したのは言うまでもございません。どうぞ、思い切り吐いてください。ではなく、気分の悪



嘔吐物処理後のマスク・ガウン・手袋の外し方を学ぶ参加者

## ☆支部幹事会だより☆

6月22日(木) 19時～ 於 加古川商工会議所

<報告> 医療情勢、県知事選挙対策、「医療・介護の患者負担増中止を求める」新署名の取り組み(支部目標:参加率10%・署名数1860筆)、医療安全管理研修会報告、在宅医療研究会、今後の支部企画について討議しました。

<7月日程> 幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます!!

7月27日(木) 19時～ 於 加古川商工会議所5階500会議室

お問い合わせは、TEL 078-393-1805 FAX 078-393-1802 担当:沖野まで

そうな患者さんに気をつけ、早めにポ  
リ袋を渡すことが大事ですね。  
勉強になりました。ありがとうございました。

(加古郡・まついクリニック・

松井隆・スタッフ一同)

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部 在宅医療研究会 ご案内

# 褥瘡・下肢難治性潰瘍治療の最新情報

## ～在宅医療でできること、病院でできること～

超高齢化や寝たきりにより褥瘡の悪化した患者さんや、糖尿病・動脈硬化症などが原因で下肢難治性潰瘍を生じた患者さんにより良い治療を行うためには、在宅医療の現場と病院とのより良い病診連携が欠かせません。在宅医療研究会では、私たちが褥瘡や下肢難治性皮膚潰瘍の治療に取り組む際に、まずどのような治療が在宅でできるのか、どの段階で患者さんを病院へ紹介するのか、更に紹介先の病院ではどのような治療ができるのかについて、明日からの治療に役立つ最新情報をお届けします。

今回は、加古川中央市民病院 形成外科 岩谷博篤先生と二人の皮膚・排泄ケア認定看護師の方々から、褥瘡・下肢難治性潰瘍治療の最新情報と、それに関わるチーム医療と病診連携の現状と課題について、ご講演いただきます。在宅医療に取り組む先生方、スタッフの皆さまのご参加をお待ちしています。

(佐々木一記)

日時: 2017年9月30日(土)

午後3時30分～5時30分

会場: 東播磨生活創造センターかこむ  
1階 講座研修室

(JR加古川駅下車南口より徒歩5分)

定員: 90名 ※参加費無料

講演:

① 岩谷 博篤 先生(加古川中央市民病院 形成外科)

「褥瘡・下肢難治性潰瘍治療の最新情報」

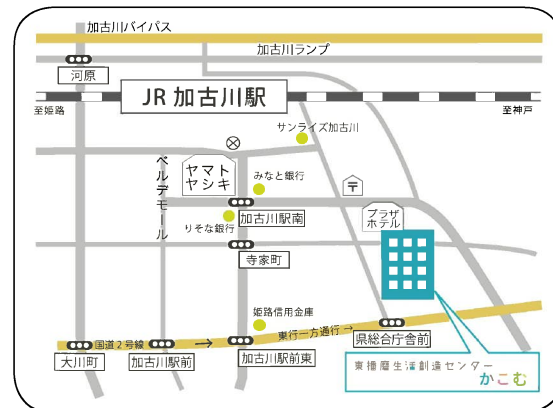
② 丸山 澄美 看護師(同病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

「褥瘡治療の病診連携について」

③ 橋本 円 看護師(同病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

「下肢難治性潰瘍治療の病診連携について」

お問い合わせは、兵庫県保険医協会 Tel. 078-393-1805 担当: 沖野まで



<車の場合>

加古川総合庁舎の駐車場は3時間を超えてご利用ができないため、近隣の駐車場のご利用をお勧めします。駐車場台数に限りがあり混雑が予想されますので公共交通機関でのご来場にご協力願います。

加古川・高砂支部 在宅医療研究会 参加申込 FAX (078) 393-1802 まで

参加者氏名	職種	参加者氏名	職種

地区( ) 医療機関名・施設名( )

会員氏名( ) Tel ( ) FAX ( )

## 健康情報テレホンサービス

# お電話は通話料無料の 0120-979-451

【8月のテーマ】

月曜日 なかなか歩かない子ども

火曜日 歯の知覚過敏症

水曜日 神経内科とは

木曜日 胆石症と診断された方へ

金土日 漢方治療と尿路疾患

【9月のテーマ】

月曜日 心の現れ方

火曜日 顎がだるく感じたとき

水曜日 便秘の方へのアドバイス

木曜日 ヘルニア病についてご存知ですか?

金土日 梅毒

インターネットでもご覧いただけます。 URL <http://www.hhk.jp/>

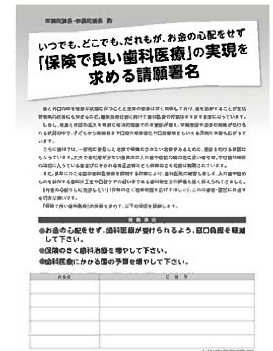
お問い合わせは、協会事務局 Tel. 078-393-1803 まで

## 歯科請願署名にもご協力を!!

『保険で良い歯科医療』の実現を求める請願署名では、以下の項目を訴えています。

- お金の心配をせず、歯科医療が受けられるよう、窓口負担を軽減してください
- 保険のきく歯科治療を増やしてください
- 歯科医療にかかる国の予算を増やしてください

秋の臨時国会で提出しますので、すでにご署名いただいた方も再度ご署名いただけます。1万筆の目標達成に向け、患者さんに窓口などでお声かけいただくなど、幅広いご協力をお願いします。署名用紙のご注文は、Tel. 078-393-1809、FAX 078-393-1820 まで。



## ☆支部ニュースへの投稿を募集しています☆

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802

e-mail [miki-o@doc-net.or.jp](mailto:miki-o@doc-net.or.jp) 担当: 沖野まで